

山田中学校・東兎中学校再編準備委員会 第2回学校運営部会 会議録（要点筆記）

■ 日 時 令和7年10月6日（月）14：00～15：55

■ 場 所 東兎中学校校長室

■ 出席者 ○部会委員

大山都部会長 入口大志副部会長

松岡栄治委員 下浦秀久委員 山本孝司委員

石原路子委員

○事務局

学校再編推進課参事 清山智保

■ 傍聴者 ー

1 開会

2 議事（要綱第8条に基づき、栗林部会長が議事進行を行う。）

（1）新たな学校名の選定方法について

部会長： 前回の会議後の進捗状況について確認する。

事務局： まずは、教育目標案の検討の進捗状況はどうか。

部会長： 内部の会議の中では、「生徒主体の学校づくり」、「一人ひとりが輝く学校づくり」、「地域とともに成長し、地域活動に参画できる生徒の育成」、生徒が少ないからこそ「多様な人材を活用し、視野の広い生徒の育成」、「スタッフの充実を目指し、個に応じた教育の推進」などを踏まえた教育目標を作っていたらいいと考えている。山田中から見ると東兎中に来るとするのは大きな学校になるので、そのメリットがある。東兎中から見ると人数が少ないため適正規模化とはならないが、小規模の良さを生かして、多様な人材を活用することで、多様性を確保するような学校づくりをやっていけたらいいのではないかという方向で話し合っている。

事務局： 11月末までに作成できるか。

部会長： 可能である。

事務局： 教育目標が決まった時点で報告いただきたい。

校訓を作成する予定はあるか。宇野・玉・日比中学校の方では、特に作成する予定がないとのことであった。

委員： 校訓は今の時代に合わない部分がある。少しずつ生徒の状況や周辺の状況に合わせて作成している学校教育目標などを、キーワード化して作るのがよいと思う。

部会長： 山田・東兎中学校も作成しなくてよいと考える。

委員： 両校で同じものがあれば、教育目標に取り入れてもよいかもしれない。

事務局： 時程表については、基本的には東兎中のものに合わせる方針か。

委員： 朝と帰りの時間の使い方が違っている。

- 事務局： 登校時間は一緒か。
- 委員： 一緒である。
- 事務局： 帰りの時間は2校で異なるのか。
- 委員： 帰りの時間は、6時間目までであっても15時25までに終わる。
- 委員： 朝の時間や掃除の時間などで終わりの時間が変わっている。
- 委員： 朝は東兎中バージョンでよいと思う。
- 事務局： とりあえずは、東兎中の時程でバスの時刻を調整する。変更する場合は、早めにお知らせしてもらいたい。
- 統合前の交流・行事の検討についてはどうか。
- 部会長： 現時点でも、行事ごとに一緒に活動しているため、特に考えていない。バスで登校するようになる生徒がどのくらいいるのか。
- 委員： 数名である。
- 部会長： 登校の練習もそうだが、集団での授業を経験してもらっておく必要がある。
- 事務局： 登下校時のバス停からの距離感や自転車での登校のイメージを掴んでおいてもらいたいと考えている。
- 数回程度の交流授業ができるように予算要求しておく。
- そのほか、学用品等について、PTA部会で協議している学用品等の内容が校則との関係があるということで、継続協議の扱いになっているものがある。校則についての協議はどのようになっているか。
- 部会長： PTA部会では校則はどの程度関わっているのか。
- 事務局： 2校で学用品の基準が異なっている部分について調整しているところである。教頭先生にご参加いただいているので、学校の状況を部会で伝えてもらいたい。
- 部会長： 東兎中は、校則検討委員会で生徒と教員で決めている。
- 事務局： そのこともPTA部会で伝えていただいて、どのように決めていくのかを協議してもらいたい。校則に連動している部分があるので、学校の指導方針についてもしっかりと説明してもらえばよいと考えている。
- 部会長： 校則については、早めに2校で協議する。
- 部活動についても、そろそろ検討すべきかと思っている。
- 事務局： 部活動については、気にされている保護者や生徒はいるようである。
- 委員： 東兎中の運動部をベースに山田中にある総合文化部を追加するのはどうかと思っている。
- 委員： 山田中の教員の中では、総合文化部の設置を検討してもらいたいという声があった。
- 部会長： バレー部は、地域のスポーツ少年団に土日だけでなく平日も参加しているため、部員がいない。野球部は平日の部活動としては残さないといけない。そうすると、テニス部、卓球部、野球部、総合文化部でよいのではないかと考えている。小規模の学校なので、教員の人数的にもそんなに数は設置でき

ない。

事務局： 話は変わるが、宇野・玉・日比中学校の学校運営部会で、部会とは別に教頭・事務職員が参加する事務的な連絡会議の場を別途設定させてもらうこととなった。山田・東兎中も参加をお願いしたい。

3 閉会